

開放感と眺望を満喫できる  
包容力あふれる高台の家



建築価格帯  
2000万円~2500万円

高さ6m以上という吹き抜けの大空間を生かした快適かつ経済的な健康住宅。高気密高断熱仕様なので、吹き抜けを利用して家全体が一定の室温に保たれ、夏も冬もエアコン1台で過ごせる。さらに家の各所に床下からの空気の通り道をつくることで、建物自体が呼吸しているような自然な換気が行われる。

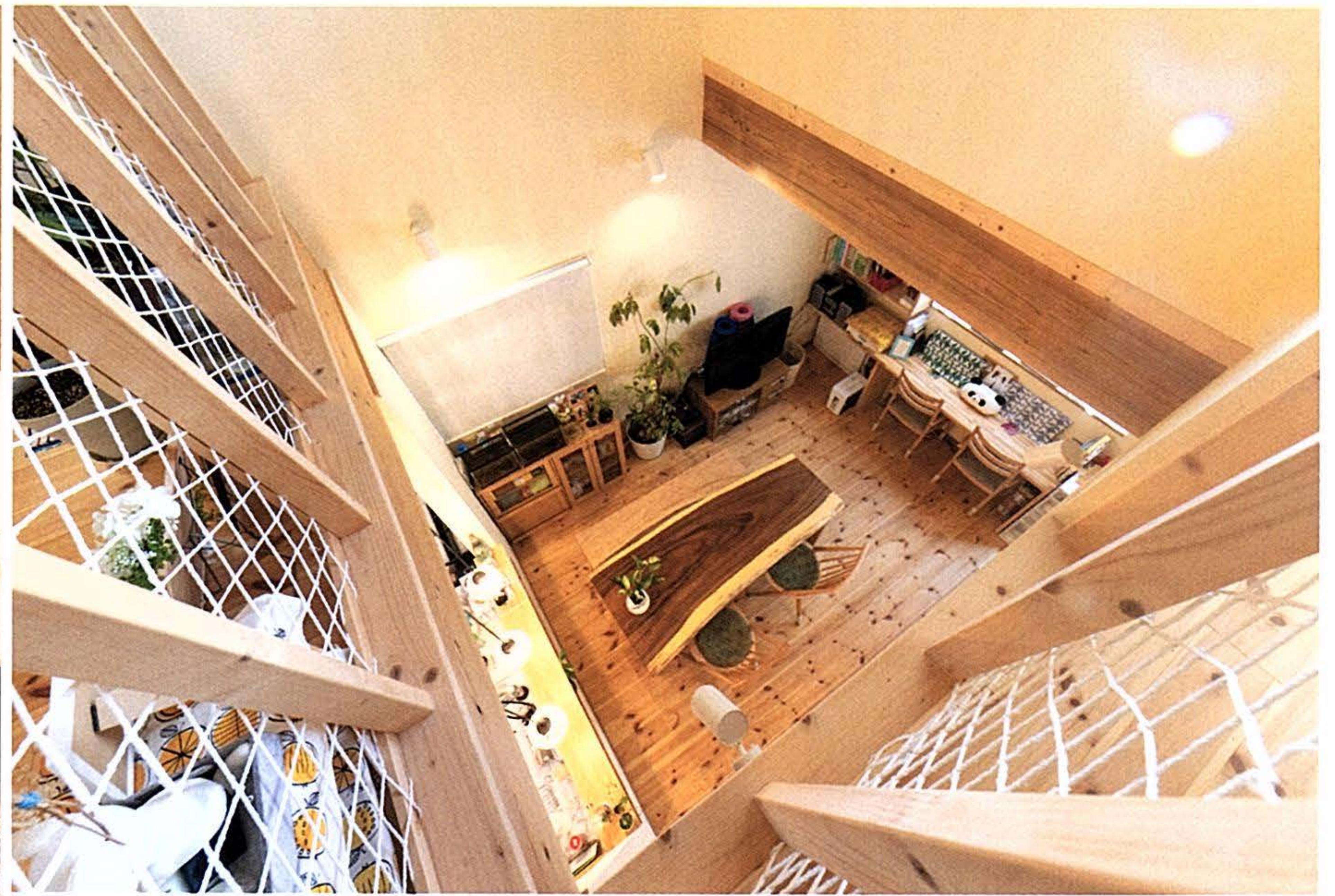
**吹き抜け中心の快適な暮らし  
2階はフレキシブルな空間に**

坂道が上がっていくと現れる、グレーブ  
ラウン系の濃淡二色を上下に張り分けた外  
観が印象的なN様邸。ご夫妻の案内で家  
の中へと入ると、温もりに満ちたくつろぎ  
空間が広がっていました。ご夫妻が目指し  
たのは、「カフェのようにつろげる優し  
い雰囲気の家」です。お2人行きつけのカ  
フェを参考に、居心地のよさを追求したり  
ビング・ダイニングがご夫妻の暮らしの中  
心。吹き抜けと2階の勾配天井を合わせ、  
圧倒的な開放感を生み出しています。大き  
な窓からの陽光は奥様こだわりのクリム  
イエローの壁で一層柔らかな光となり、家  
全体を優しく包み込みます。床や梁など家  
のどこにいても天然素材が自然と目に入

「家の中とは少し違っ  
たイメージにしたかつ  
た」という奥様の希望  
で和モダンを意識した  
外観。和室の窓外には  
目隠しを置き、坪庭を  
楽しんでいる。







大空間の壁を中心に、マットな質感で塗り壁のような趣きの珪藻土クロスを採用。水まわりと階段を除き、床はフィンランド産のパインの無垢材で統一した。木材に浮かんだ節が空間に温かな表情を加える。「無垢の感触がいいのでスリッパなしで過ごしています。冬も暖かく底冷えしません」と奥様。



ダイニング横に設けた小上がりの畳コーナーは、ダイニングに目線の高さを合わせた。ご主人のお祖母様から譲り受けた桐ダンスを置いている。着物の着付けをされる奥様が使うこの桐ダンスは、ロールスクリーンで目隠しできるようになっていて、和の雰囲気を抑えたいときに活用する。畳の下には大容量の収納を備える。



家で仕事をすることもあるため、リビングの一角にパソコンデスクと本棚を造作した。パイン材を使い、すっきりとした印象に。本棚の上はご主人、下は奥様と身長差を生かして使い分けている。

り、「玄関を開けると木の匂いがして一気にリラックスできます」とご主人。

いつかはマイホームをといて漠然としたあこがれからコツコツと情報収集していたご夫妻。ある日、サエラ暮らし研究所のチラシが目にとまり、見学会へ参加しました。その家が吹き抜けのあるお宅で、「こんな家に住みたいね」と話し合い、家づくりを決意されたそうです。別の住宅会社も検討しましたが、他社よりも価格を抑えられることに加えて、自然素材を生かした家づくりができるという点も決め手となりました。

家づくりを決意した途端に売りに出されたという現在の土地は理想通りでしたが、予算をオーバーしていたため、決断を迷わされたそうです。「好立地なのですぐにほかの希望者も現れて即決を迫られました。『土地はご縁のものなので、逃したらこれ以上の物件に出会えるかどうかかわからない』という宝田所長の言葉に後押しされて決断できました」と奥様。隣でうなずくご主人も「そのときには取り壊し前の建物があった、下見のとき、2階からの夜景がすごくきれいで。ここにしようと妻を説得しました。結果的に家づくりで悩んだのは、土地選びだけでしたね」と笑顔で振り返ります。

広く取った2階のホールは、家族や暮らしの変化に対応して、部屋を増やせるなど柔軟性を持たせています。そんな2階の窓からは、遙か遠くの山並みまで見渡せる絶景が広がります。「寝る前に窓からの景色を眺める時間が好きなんです」と話すご主人の表情が家づくりの成功を物語っていました。



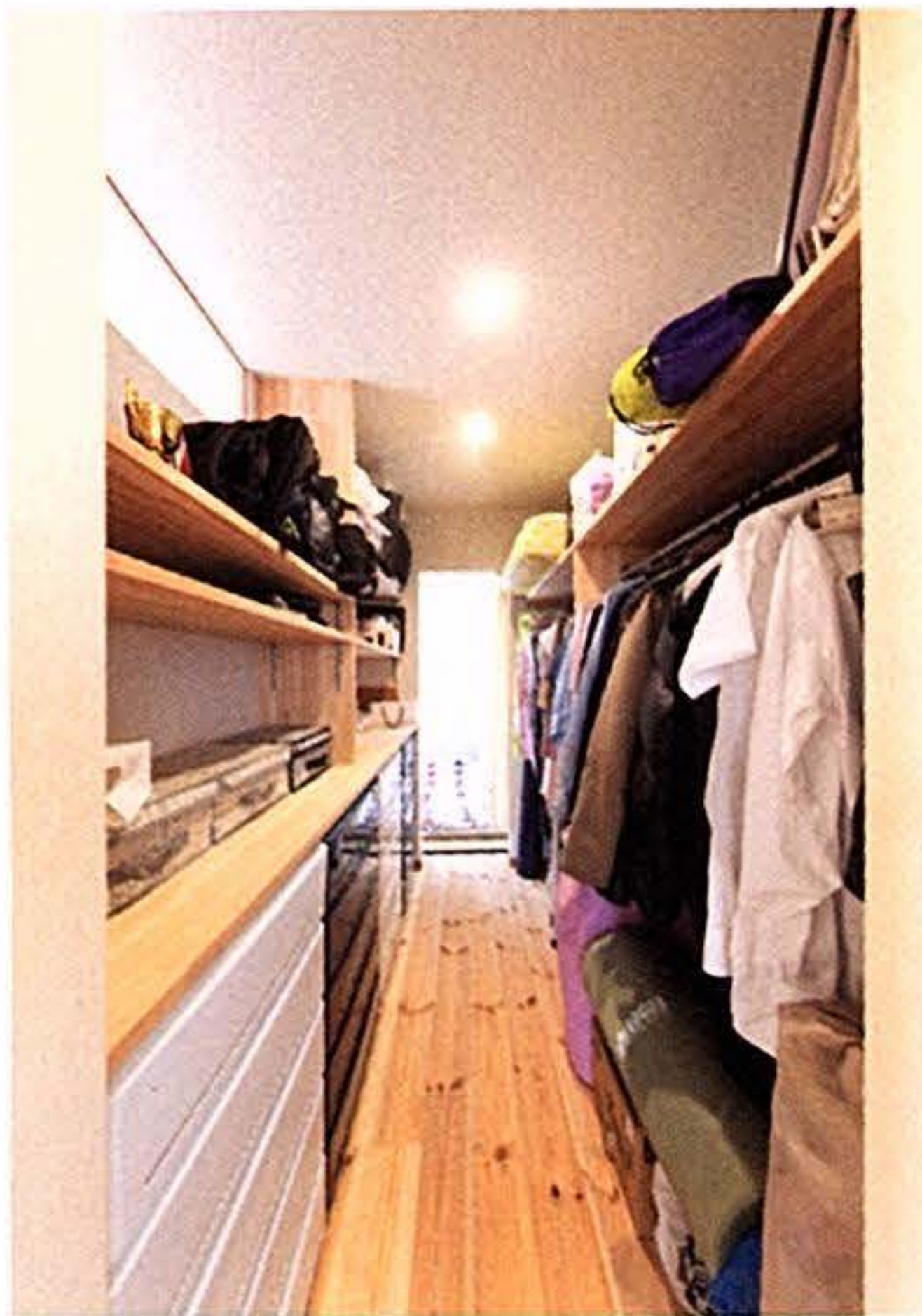


共働きのご夫妻。陽当たりのいい南側に部屋干し専用のインナーバルコニーを設置した。床は水に強いクッションフロア。ロールスクリーンでさっと目隠しも可能。



転落防止のネットも天然素材のコットン。視界をさえぎらないので開放感そのままに安全を確保する。「2人ともログハウスのような雰囲気も好きで、先日は2階にテントを張っておうちキャンプをしました。壁面をスクリーンにホームシアターも楽しんでいます」とセカンドリビングライフをご夫妻で満喫中だ。

寝室とセカンドリビングをつなぐ大容量のウォークスルークローゼット。吹き抜け側に窓を付け、柔らかな明かりを取り込む。「通り抜けるスタイルは宝田所長のアイデア。この形が想像以上に快適でした」と奥様。



プラス  
+1 アドバイス

想像以上の効果！  
さりげなくオシャレな  
ガラスタイルニッチ

先輩の家で見かけて素敵だなと思い、ニッチの奥にガラスタイルを施してもらいました。ガラスの色と透明感を生かすため、下地の色を調節してくれたそうです。何も置かなくてもさりげなくオシャレで、小面積ながらも効果抜群でした。（ご主人）



2階のホールは暮らしに合わせて可変できる広いフリースペースだ。「家族が増えても個室が必要になるのは10年先。個室をつくと物置や開かずの間になりがちでもったいないという宝田所長のアドバイスで、セカンドリビングとして活用しています。休日は2階でゆったり過ごすことも多く、お気に入りのスペースです」とご主人。



グレーを基調にしたシステムキッチンが標準仕様ですっきりと。背面収納は置きたいキャビネットに合わせて棚を造作した。カフェらしさをアップするタイルは、奥様がカラーを厳選。

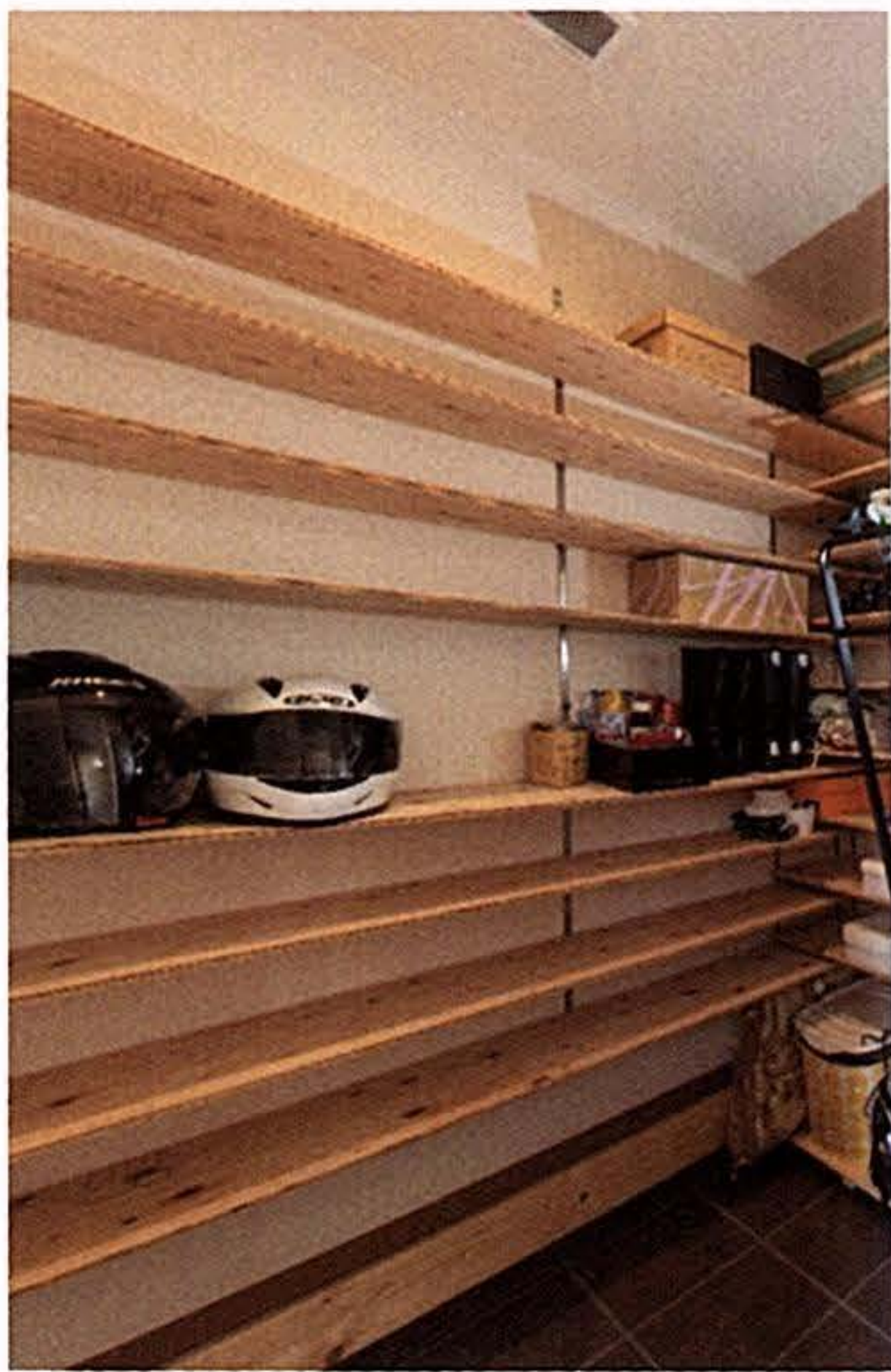




寝室から出られる眺望抜群なバルコニーはゆったりくつろぎ仕様。手すりの高さは椅子に座ったときに外からの視界が気にならない高さに。焼肉やBBQを楽しめるように電源も付けた。



テレビや家具を置く予定のない主寝室は最小限のコンパクトな空間に。壁は一面だけグレーのアクセントカラーに、三面は白いクロスで落ち着いた雰囲気仕上げています。



玄関は白のクロスで清潔感のある空間に。奥様が一目惚れしたという、カフェの入口のような愛らしいステンドグラスの扉が迎え入れる。災害グッズも収納する大容量のシューズクローゼットを備える。



老後や万が一の場合も考慮して広さを確保した洗面脱衣室には車椅子用トイレを設置できる。洗面台は大きくて使い勝手のいい病院用シンクを採用した。洗面台の鏡は、非常に透明度の高い透過ミラーに影の出ない照明を組み合わせた女優仕様。棚も籐のカゴに合わせて造作。余った一角には引き出しを取り付けた。



## 家づくり 13 ストーリー

宝田所長（写真中）とN様ご夫妻。「宝田さんの的確なアドバイスのおかげで悩まずに安心して家づくりを楽しめました」（奥様）

来客も使う1階のトイレはタンクレスとクールな配色でスタイリッシュな印象に（左）。一方、2階は奥様の遊び心を発揮。災害時の断水などに備えてタンクありのトイレを選んだ（右）。



### ●工務店情報

#### サエラ暮らし研究所

京都府京田辺市河原北口  
43-3-1-101

070-2830-3781

050-3131-0593

<https://www.caetla-labo.com/>

[info@caetla-labo.com](mailto:info@caetla-labo.com)



### ●家づくりの特徴

工法/木造在来軸組工法

見学会/構造見学会、完成見学会

金額/最多価格帯2000万円~2500万円(税抜)

工期/4~5ヵ月

保険・保証/ハウスプラス住宅瑕疵保証、地盤保証

アフター/2ヵ月、1年、2年、5年、10年